

### 株主メモ

事業年度 12月1日から翌年11月30日まで  
定時株主総会 毎年2月  
基準日 定時株主総会 11月30日  
期末配当金 11月30日  
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
郵送物送付先及び  
お問合せ先 〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711 (通話料無料)  
同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店  
野村證券株式会社 全国本支店

### <株式に関するお手続き用紙のご請求について>

株式関係のお手続き用紙(届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等)のご請求につきましては、以下の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットにより24時間受け付けておりますのでご利用ください。

電話(通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部)  
0120-684-479 (大阪証券代行部)  
インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、証券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。

# Think in the field

## ティムコ レポート

2008 AUTUMN / 第39期中間

(証券コード7501)



株式会社ティムコ

東京都墨田区菊川3-1-11 〒130-8555  
TEL (03) 5600-0122 FAX (03) 5600-0302  
<http://www.tiemco.co.jp>



# *Think in the field*

A person with a backpack is walking across a vast, flat, snow-covered field. The sun is setting in the background, creating a warm orange and yellow glow against a blue sky. The person is silhouetted against the bright light of the sunset. In the distance, there are dark, snow-covered hills or mountains.

自然の中で、クワイエット・スポーツを通じて、  
生き生きとした喜びと幸福な時間を過ごしたいという  
人々の内心の欲求に応え、  
われわれの有する資源をもって、  
そうした人々の幸福に寄与することがティムコの役目です。  
われわれはそのため、創意と熱意をこめて、  
先駆的かつ独創的で、誇るに足るクオリティを持つ  
商品とサービスを提案し、  
皆様に最も信頼される、皆様にとってなくてはならない  
ユニークな会社になることを目指します。

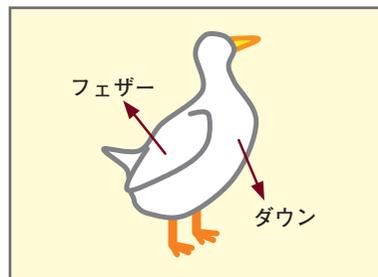
## ダウンのおはなし

皆様のご家庭にはダウンの製品はありますか？ ダウンとは軽くて暖かい鳥の毛のことで、羽毛布団をお使いのご家庭も多いですが、ダウンジャケットを持っている方も沢山いらっしゃると思います。今回のスペシャルコラムでは、ダウンについておはなししたいと思います。

### 優れたダウンを探すポイント

#### ポイント① ダウンって鳥のどの部分？

一般に「ダウン」と呼ばれる毛は、水鳥の胸毛の部分を意味します。しかし、実際のダウン製品は、この胸毛の「ダウン」以外に、「フェザー」という羽根の毛が混じった状態になっています。これらダウンとフェザーの混合率では、ダウンの比率が高いほど良質といわれています。



#### ダウン

まさに綿毛と呼ぶにふさわしいタンポポのような軽い毛は、水鳥の胸部より採取できます。右の写真のような形状のものをダウンボールといい、無数の微細な綿毛がボール状になっています。このダウンボールが大きいほど空気の包容力があるため、保温性、復元力に優れた良質なダウンといわれます。



#### フェザー

水鳥の羽根の部分です。長さが短いものの方が柔らかく、ダウンジャケットなどでは弾力性を増す目的で、ダウンボールと混合して使用されます。ダウン衣料の場合、ダウン：フェザーの比率は65：35～90：10程度のもので一般に流通しています。



#### ポイント② どんな水鳥の毛が使われているか？

##### グースダウンとダックダウン

ダウンはグース（ガチョウ）やダック（アヒル）などの水鳥から採取されます。それぞれ良質なダウンが採取できますが、グースの方がより大きなダウンボールがとれ、綿毛がより細微で固まりにくい性質を持つといわれています。

##### 良質なダウンのとれるマザーグース

また、同じグースでも、食用に飼育されているものと、卵をとる目的で飼育されているものがあります。特に後者は「マザーグース」と呼ばれ、良質なダウンがとれます。食用のグースが数ヶ月の短い飼育期間でダウンを採取するのに対して、マザーグースは長期間の飼育期間でしっかり成熟した身体に育つため、より優れた保温性、復元力のあるダウンボールがとれます。

##### 寒い環境ほど良質なダウンが育つ

さらに、水鳥たちの育つ環境が極寒であるほど、自らの全身を保護するために、より保温性の高い毛をまといます。東欧が世界最高品質のダウンを生み出すのは、厳しい自然環境によるところが大きいのです。

#### ポイント③ 復元力の高いダウンほど良質



ダウンの便利なところは、小さく潰して収納できることです。一度小さく潰してもまた元通りに膨らみ復元するのがダウン製品の大きな特長です。その復元力の大きさもダウンのクオリティを測る尺度です。その復元力を表す数値を「フィルパワー」といいます。通常500～600フィルパワーあれば高品質といわれるダウンですが、最近では800フィルパワーを超える良質なダウンも登場しています。

## フォックスファイヤーの ダウンジャケットは900フィルパワー

今回のスペシャルコラムでは、ポイント①～③に分けてダウンのクオリティについておはなしをしてきました。フォックスファイヤーではいくつものダウン製品を取り扱っていますが、最も良質なものは、ハンガリー産のマザーグースダウンで、ダウン比率は97%、そして復元力は900フィルパワーのものです。一般的にはダウン比率は80%程度、復元力は650フィルパワー程度のものが多い中、こうしたハイスペックなダウンは極めて希少な存在です。

特に、900フィルパワーのものは「ハイパーセレクトダウン」と呼ばれ、採取できる量も限られたものになっています。是非、フォックスファイヤーストア等にお越しの際にご覧ください。(ハイパーセレクトダウンのデリバリーは9月以降となります。)



フォックスファイヤー  
「ハイパーセレクトダウンフーディー」

### ◆ 真夏でもよく売れるダウンジャケット

ダウンジャケットというと真冬の防寒衣料というイメージですが、実は真夏でも店頭に並んでいます。標高の高い山頂にいくと朝晩の気温が氷点下になることもあり、真夏であっても防寒衣料として重宝されています。ダウンジャケットは、空気を抜いて収納すると小型ペットボトル程の大きさになります。登山者ではできる限り荷物を軽く少なくしたいので、ダウンジャケットは大変理に適った防寒具なのです。

### ◆ 強力な復元力の秘密「フィルパワー」とは？

ダウンの復元力を表す「フィルパワー」とは、1オンス(28グラム)のダウンが、何立方センチメートルまで膨らむかを表した数値です。従って、800フィルパワーの場合、28グラムのダウンが800立方センチメートルの体積を持つことになります。通常、650フィルパワーあれば良質といわれるダウンですが、水鳥の性質や育成環境、ダウンの収穫方法や管理方法により、ダウンの性能に大きな差を生みます。



左が800FP、右が650FP  
左右ともに同じ17gの比較

Foxfireホームページ [www.foxfire.jp](http://www.foxfire.jp)

(FoxfireStoreの情報もご覧になれます)

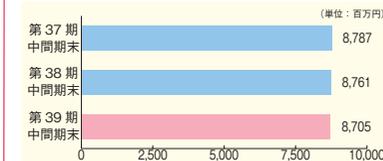
## 財務諸表

### 中間貸借対照表

(単位：千円)

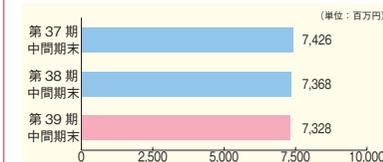
科目	期別	第38期中間期末 (平成19年5月31日現在)	第39期中間期末 (平成20年5月31日現在)
<b>(資産の部)</b>			
流動資産		4,972,182	4,782,741
固定資産		3,789,525	3,922,623
有形固定資産		3,093,167	3,013,598
無形固定資産		13,075	14,218
投資その他の資産		683,283	894,806
<b>資産合計</b>		<b>8,761,708</b>	<b>8,705,365</b>
<b>(負債の部)</b>			
流動負債		954,482	932,559
固定負債		438,799	444,721
<b>負債合計</b>		<b>1,393,282</b>	<b>1,377,280</b>
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本		7,356,299	7,327,114
資本金		1,079,998	1,079,998
資本剰余金		3,861,448	3,861,448
資本準備金		3,861,448	3,861,448
利益剰余金		2,414,854	2,385,669
自己株式		△2	△2
評価・換算差額等		12,126	970
<b>純資産合計</b>		<b>7,368,425</b>	<b>7,328,084</b>
<b>負債・純資産合計</b>		<b>8,761,708</b>	<b>8,705,365</b>

### ● 総資産



格付の高い債券運用により、現金及び預金から有価証券及び投資有価証券へ資金シフトしております。直営店の店舗閉鎖による設備の除却減や減価償却の実施による有形固定資産の減少、売上高の増加と仕入の減少によるたな卸資産の減少等が影響し、当中間期末の総資産は前年同期末に比べ56百万円減少いたしました。

### ● 純資産

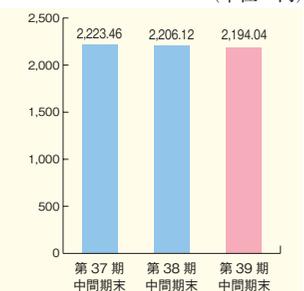


前事業年度決算による配当の実施等の影響により、純資産は前年同期末に比べ40百万円減少いたしました。

### ● 1株当たり純資産

(単位：円)

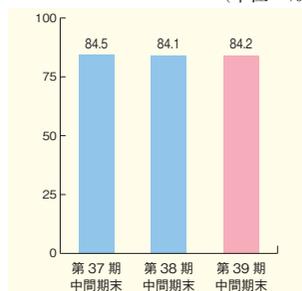
純資産の減少に伴い、1株当たり純資産は前年同期末に比べ12円08銭減少し、2,194円04銭となりました。



### ● 自己資本比率

(単位：%)

仕入の減少により支払手形が減少、それに連動して負債合計も減少しました。一方の純資産は剰余金処分の配当支出等により減少いたしました。その結果、自己資本比率は前年同期末に比べ0.1%上昇し84.2%となりました。

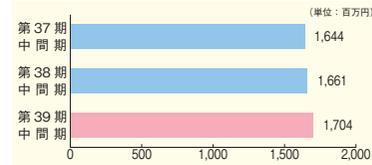


## 中間損益計算書

(単位：千円)

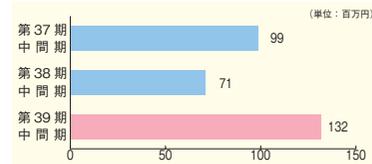
科目	期 別	第38期中間期 (自平成18年12月1日 至平成19年5月31日)	第39期中間期 (自平成19年12月1日 至平成20年5月31日)
売上高		1,661,586	1,704,780
売上原価		857,405	864,513
売上総利益		804,180	840,267
返品調整引当金戻入額		17,619	17,601
返品調整引当金繰入額		10,777	11,362
差引売上総利益		811,023	846,506
販売費及び一般管理費		739,734	714,320
営業利益		71,288	132,185
営業外収益		14,044	11,096
営業外費用		456	328
経常利益		84,877	142,953
特別利益		—	1,680
特別損失		6,841	615
税引前中間純利益		78,035	144,018
法人税、住民税及び事業税		43,426	60,156
法人税等調整額		551	6,754
中間純利益		34,057	77,106

### ● 売上高



フィッシング用品は、ルアーフィッシングに関連したフィッシングロッドや擬似餌が堅調に推移したほか、アウトドア用品においても女性物衣料等が堅調に推移いたしました。これらにより売上高は前年同期比2.6%増となりました。

### ● 営業利益

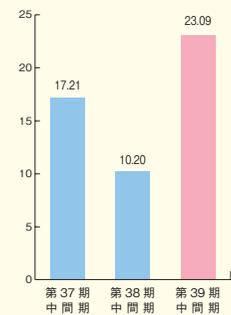


フィッシング用品を中心として昨年10月に実施した一部商品の値上げとともに仕入価格の低減に努めました。また、システム機器等のリース満了に伴うリース料の低減や宣伝広告費等の変動費を抑制したことにより、販売費及び一般管理費は前年同期に比べ減少いたしました。これらにより、営業利益は前年同期比85.4%増となりました。

## ● 1株当たり中間純利益

(単位：円)

経常利益の増加に連動し、中間純利益が前年同期に比べて126.4%増加いたしました。これにより、1株当たり中間純利益は前年同期に比べ12円89銭増加し、23円09銭となりました。



## ● 用品別売上高

(単位：百万円)

フィッシング用品に関しては、特に商品ラインアップを売れ筋商品に絞込み、適切なタイミングに市場に投入することにより堅調に推移いたしました。また、アウトドア用品は、昨年12月までの暖冬により冬物衣料の販売が苦戦したものの、年明けからの寒波により女性物の衣料を中心に堅調に推移しました。一方、男性物衣料や偏光サングラスの売上が若干振るわず、アウトドア用品の売上高は前年同期に比べ減少いたしました。これらの結果、当中間期の売上高はアウトドア用品のマイナス分をフィッシング用品が補うこととなり、売上高は前年同期に比べて2.6%増加いたしました。



## 中間株主資本等変動計算書 (自平成19年12月1日 至平成20年5月31日)

(単位：千円)

科目	株 主 資 本					評価・換算 差 額 等	純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成19年11月30日残高	1,079,998	3,861,448	2,383,712	△2	7,325,157	3,457	7,328,615
中間会計期間中の変動額							
剰余金の配当			△75,149		△75,149		△75,149
別途積立金の積立て					—		—
中間純利益			77,106		77,106		77,106
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)						△2,487	△2,487
中間会計期間中の変動額合計	—	—	1,956	—	1,956	△2,487	△530
平成20年5月31日残高	1,079,998	3,861,448	2,385,669	△2	7,327,114	970	7,328,084

## 中間キャッシュ・フロー計算書

当中間会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、財務活動によるキャッシュ・フローの減少がありましたが、営業活動によるキャッシュ・フロー及び投資活動によるキャッシュ・フローの増加により、前中間会計期間末の残高に比べ3億77百万円増加し、12億33百万円となりました。

(単位：千円)

科目	第38期中間期 (自平成18年12月1日 至平成19年5月31日)	第39期中間期 (自平成19年12月1日 至平成20年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	72,791	172,202
投資活動によるキャッシュ・フロー	294,370	79,398
財務活動によるキャッシュ・フロー	△126,367	△55,149
現金及び現金同等物に係る換算差額	300	△766
現金及び現金同等物の増減額	241,094	195,684
現金及び現金同等物の期首残高	614,686	1,037,716
現金及び現金同等物の中間期末残高	855,781	1,233,401

### ● 営業活動によるキャッシュ・フロー

当中間会計期間において営業活動の結果得られた資金は、1億72百万円となりました。これは主に、税引前中間純利益1億44百万円、減価償却費50百万円、仕入債務の増加2億1百万円によるもので、売上債権の増加1億35百万円、たな卸資産の増加64百万円などの資金の支出を上回ったことなどによるものです。

### ● 投資活動によるキャッシュ・フロー

当中間会計期間において投資活動の結果得られた資金は、79百万円となりました。これは主に、定期預金の組替え時の、預け入れと払い戻しの差額収入45百万円と敷金・保証金の返還による収入28百万円などによるものです。

### ● 財務活動によるキャッシュ・フロー

当中間会計期間において財務活動の結果使用した資金は、55百万円となりました。これは主に、短期借入金の純増加20百万円による資金の増加の一方で、それを上回る前事業年度決算の剰余金の処分配当支出75百万円によるものです。



代表取締役社長 霜田俊憲

2008年度も半ばを過ぎて、暑い夏を迎えています。世界の政治も経済も混沌の度を深め、未来に明確な希望を見出しがたい状況下にあります。私たちのビジネスは一見そういった世界からは離れているようであっても、やはりそれらの影響下にあります。原材料の高騰による影響は、釣具にもアウトドア衣料にも容赦なく及んでいます。また、ガソリンの値上がりは人々のアウトドア活動にも心理的ブレーキを及ぼすかもしれません。私たちにとってはまさに逆風を感じさせる状況です。

そういった中でも、私どもが創業以来、続けてきたお客さまへのフライフィッシング・スクールなど、具体的にお客さまを創出する活動をベースに、独創性があり、耐久性があり、皆様に信頼していただける美しい商品を提供することによって、確実にお客さまの意に沿い、シェアと利益を拡大していく、このことを着実に実現すべく一丸となって努力を続けています。例えば、この春発表いたしました画期的な防虫新素材を使用したアウトドア衣料、着るだけで蚊が逃げていくスコーロン・シャツ、ジャケット等は、まさに私たちが、独創性ととも、皆様に信頼していただけるものと自信をもって発表したものです。株主の皆様にもぜひアウトドアでお試しいただければと思います。

どんな時代であっても、どんな年齢であっても、自然から離れられないのが私たちです。皆様の自然体験、自然の中での楽しみがより豊かなものでありますように、これからも変わらず力を尽くしていきたいと考えます。

皆様のご理解に感謝いたしますとともに、今後とも変わらぬご支持とご支援を心よりお願い申し上げます。

## 会社概要 2008年（平成20年）5月末日現在

- 設立年月日 1969年（昭和44年）12月1日
- 資本金 1,079,998千円
- 発行済株式総数 3,339,995株（自己株式1株を含む）
- 株主数 2,269名
- 本社所在地 〒130-8555  
東京都墨田区菊川三丁目1番11号
- 役員
  - 取締役会長 酒井貞彦
  - 代表取締役社長 霜田俊憲
  - 常務取締役 中山芳忠（管理部長）
  - 常務取締役 酒井誠一（社長室長）
  - 取締役 増田豊（商品部長）※
  - 常勤監査役 三宅宗夫
  - 監査役 三浦友三
  - 監査役 大富部喜彦
- 従業員数 83名
- 主要取引銀行 三菱東京UFJ銀行  
三菱UFJ信託銀行  
みずほ銀行  
三井住友銀行

※取締役 増田 豊は、2008年（平成20年）6月1日より取締役カスタマーリレーションズ部長に就任しております。

## ●ホームページのご案内



当社のホームページでは、新製品の情報等のほか、IR情報も掲載しております。是非、ご利用ください。

<http://www.tiemco.co.jp>

上記ホームページ内の Corporate Website をクリックしていただくと、IR情報等の記載されたページにアクセスいただけます。

## ●カタログ希望の皆様へ

フォックスファイヤー2008年秋冬カタログが完成いたしましたので、ご希望の方は、住所、氏名をご明記のうえ、下記E-mailアドレス宛てに「カタログ希望」としてお申し込みください。住所や氏名の記載に誤記がありますとお届けできない場合がございますので、お間違いのないようご注意ください。また、下記アドレスでは、ご意見、ご要望等も受け付けておりますので、併せてご利用くださいませ。

E-mailアドレス：[tiemcoir@tiemco.co.jp](mailto:tiemcoir@tiemco.co.jp)

## 個人情報保護について

お申込み、お問い合わせいただきました氏名、住所等の個人情報は、ご希望いただきました資料の送付、お問い合わせのみに使用し、その他の目的には使用いたしません。但し、ご本人の確認のため、当社で保有している株主名簿と照合させていただく場合がございますので、予めご了承くださいませ。